

カリキュラム・マップ（共通教育科目）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。  
 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。  
 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。  
 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度入学生
対象学部学科	法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】	一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】	大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。
	③【発展的思考・論理】	専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。
	④【外国語運用】	グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。
	⑤【情報処理】	進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。
	⑥【健康体力と身体運動】	生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
国際理解	国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を養成する。	
地域理解 地域貢献	多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を養成する。	
日本理解 日本発信 (さくら21科目)	日本の政治や経済、社会、歴史などの基本的知識を身につけ、伝統文化や現代文化への理解を深め、対外的に日本を説明し、発信する力を養成する。 ※下表項目「日本発信 日本理解」のさくらマーク(🌸)がさくら21科目に該当。	

※学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献との関連度合いを表しています。  
 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連						国際理解	地域理解 地域貢献	日本発信
								①	②	③	④	⑤	⑥			
英語	NW000100	Communicative English I	必修	2年 (国コミのみ)	英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようになる。	語学	英語のみ	◎	◎	○	◎			◎		
	NW000200	Communicative English II	必修	2年 (国コミのみ)	英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようになる。	語学	英語のみ	◎	◎	○	◎			◎		
	NW000300	Reading I	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルを身に付けることができる。	語学		◎	◎	◎	◎			◎		
	NW000400	Reading II	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルを身に付けることができる。	語学		◎	◎	◎	◎			◎		
	NW000500	Reading III	必修	2年 (現中除く)	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルを身に付けることができる。	語学		◎	○	◎	◎			◎		
	NW000600	Reading IV	必修	2年 (現中除く)	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルを身に付けることができる。	語学		◎	○	◎	◎			◎		
	NW000700	Practical English	必修	現中：2年 その他：1年	英語の読解力を高め、自分から発信できるような英語の運用力を身に付けることができる。	語学		◎	○	○	◎			◎		
	NW000800	TOEIC I	必修	現中：2年 その他：1年	TOEIC形式の問題演習をとおして、英語で具体的な情報を聞き取ったり、概要や詳細な情報を正確に理解することができる。	語学		◎	○	○	◎			◎		
	NW000900	TOEIC II	選択	現中：3年 その他：2年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の読解力・読解力・運用力を向上させる。	講義		◎	○	○	◎			◎		
	NW001000	TOEIC III	選択	現中：3年 その他：2年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の読解力・読解力・運用力を向上させる。	講義		◎	○	○	◎			◎		
	NW001100	Current English I	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を素早く読み取り、その概要や詳細、論点を理解することができる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW001200	Current English II	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を素早く読み取り、その概要や詳細、論点を理解することができる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW001300	Writing I	選択	2年	英語のパラグラフ・ライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW001400	Writing II	選択	2年	英語のパラグラフ・ライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW001500	Advanced Reading I	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW001600	Advanced Reading II	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW001700	Communication Skills I	選択	1年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようになる。	講義	英語のみ	◎	○	○	◎			◎		
	NW001800	Communication Skills II	選択	1年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようになる。	講義	英語のみ	◎	○	○	◎			◎		
	NW001900	Communication Skills III	選択	2年	英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようになる。	講義	英語のみ	◎	○	○	◎			◎		
	NW002000	Communication Skills IV	選択	2年	英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようになる。	講義	英語のみ	◎	○	○	◎			◎		

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	日本発信
								①	②	③	④	⑤	⑥			
	NW002100	English Seminar I	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW002200	English Seminar II	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW002300	English Seminar III	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		
	NW002400	English Seminar IV	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	講義		◎	○	◎	◎			◎		

カリキュラム・マップ（共通教育科目）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。  
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。  
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。  
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度入学生
対象学部学科	法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】	一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】	大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。
	③【発展的思考・論理】	専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。
	④【外国語運用】	グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。
	⑤【情報処理】	進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。
	⑥【健康体力と身体運動】	生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
国際理解	国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を養成する。	
地域理解 地域貢献	多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を養成する。	
日本理解 日本発信 (さくら21科目)	日本の政治や経済、社会、歴史などの基本的知識を身につけ、伝統文化や現代文化への理解を深め、対外的に日本を説明し、発信する力を養成する。 ※下表項目「日本発信 日本理解」のさくらマーク(※)がさくら21科目に該当。	

※学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献との関連度合いを表しています。  
(◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連						国際理解	地域理解 地域貢献	日本発信
								①	②	③	④	⑤	⑥			
ドイツ語	NW002500	ドイツ語入門Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	語学		◎	○		○			◎	◎	
	NW002600	ドイツ語入門Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	語学		◎	○		○			◎	◎	
	NW002700	ドイツ語基礎Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	語学		◎	○		○			◎	◎	
	NW002800	ドイツ語基礎Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	語学		◎	○		○			◎	◎	
	NW002900	ドイツ語応用Ⅰ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身に付けることができる。	講義		○		○	◎			◎	◎	
	NW003000	ドイツ語応用Ⅱ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身に付けることができる。	講義		○		○	◎			◎	◎	
	NW003100	ドイツ語演習Ⅰ	選択	2年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	演習		○		○	◎			◎	◎	
	NW003200	ドイツ語演習Ⅱ	選択	2年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	演習		○		○	◎			◎	◎	
	NW003300	ドイツ語演習Ⅲ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	演習		○		○	◎			◎	◎	
	NW003400	ドイツ語演習Ⅳ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	演習		○		○	◎			◎	◎	
	NW003500	ドイツ語演習Ⅴ	選択	4年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	演習		○		○	◎			◎	◎	
NW003600	ドイツ語演習Ⅵ	選択	4年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	演習		○		○	◎			◎	◎		
フラン	NW003700	フランス語入門Ⅰ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができる。	語学		○	○		◎			◎	◎	
	NW003800	フランス語入門Ⅱ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができる。	語学		○	○		◎			◎	◎	
	NW003900	フランス語基礎Ⅰ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	語学		○	○		◎			◎	◎	
	NW004000	フランス語基礎Ⅱ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	語学		○	○		◎			◎	◎	
	NW004100	フランス語応用Ⅰ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身に付けることができる。	講義		○		○	◎			◎	◎	
	NW004200	フランス語応用Ⅱ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身に付けることができる。	講義		○		○	◎			◎	◎	

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	地域理解	日本発信
								①	②	③	④	⑤	⑥				
フランス語	NW004300	フランス語演習Ⅰ	選択	2年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	演習		○	○	◎				◎	◎		
	NW004400	フランス語演習Ⅱ	選択	2年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	演習		○	○	◎				◎	◎		
	NW004500	フランス語演習Ⅲ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	演習		○	○	◎				◎	◎		
	NW004600	フランス語演習Ⅳ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	演習		○	○	◎				◎	◎		
	NW004700	フランス語演習Ⅴ	選択	4年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	演習		○	○	◎				◎	◎		
	NW004800	フランス語演習Ⅵ	選択	4年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	演習		○	○	◎				◎	◎		
中国語	NW004900	中国語入門Ⅰ	必修	1年	正しく発音ができ、初歩的な会話ができる。	語学		○	◎	○				◎	◎		
	NW005000	中国語入門Ⅱ	必修	1年	正しく発音ができ、簡単な日常会話ができる。	語学		○	◎	○				◎	◎		
	NW005100	中国語基礎Ⅰ	必修	1年	初歩的な文法を身に付けることができる。	語学		○	◎	○				◎	◎		
	NW005200	中国語基礎Ⅱ	必修	1年	文法に基づいて、簡単な中国語の「読み・書き」ができる。	語学		○	◎	○				◎	◎		
	NW005300	中国語応用Ⅰ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を高めることができる。	講義		○	○	◎				◎	◎		
	NW005400	中国語応用Ⅱ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を更に高めることができる。	講義		○	○	◎				◎	◎		
	NW005500	中国語演習Ⅰ	選択	2年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上を目指す。	演習		○		◎				◎	◎		
	NW005600	中国語演習Ⅱ	選択	2年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上を目指す。	演習		○		◎				◎	◎		
	NW005700	中国語演習Ⅲ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。	演習		○		◎				◎	◎		
	NW005800	中国語演習Ⅳ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。	演習		○		◎				◎	◎		
	NW005900	中国語演習Ⅴ	選択	4年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。	演習		○		◎				◎	◎		
	NW006000	中国語演習Ⅵ	選択	4年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。	演習		○		◎				◎	◎		
韓国・朝鮮語	NW006100	韓国・朝鮮語入門Ⅰ	必修	1年	ハングル文字の読み書きができる。	語学		◎	○					◎	◎		
	NW006200	韓国・朝鮮語入門Ⅱ	必修	1年	名詞文・用言文の習得と会話への適用ができる。	語学			◎	○				◎	◎		
	NW006300	韓国・朝鮮語基礎Ⅰ	必修	1年	ハングル文字、初歩文法を習得できる。	語学		◎	○					◎	◎		
	NW006400	韓国・朝鮮語基礎Ⅱ	必修	1年	初歩文法を完成し、ヘヨ体を中心とした「用言活用」が習得できる。	語学			◎	○				◎	◎		
	NW006500	韓国・朝鮮語応用Ⅰ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。	講義				◎	○			◎	◎		
	NW006600	韓国・朝鮮語応用Ⅱ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。	講義				◎	○			◎	◎		
	NW006700	韓国・朝鮮語演習Ⅰ	選択	2年	中級文法の会話・読解などへ応用することができる。	演習			△	◎	○			◎	◎		
	NW006800	韓国・朝鮮語演習Ⅱ	選択	2年	中級文法の会話・読解などへ応用することができる。	演習			△	◎	○			◎	◎		
	NW006900	韓国・朝鮮語演習Ⅲ	選択	3年	上級文法の学習と会話・読解などへ応用することができる。	演習			△	◎	○			◎	◎		
	NW007000	韓国・朝鮮語演習Ⅳ	選択	3年	上級文法の学習と会話・読解などへ応用することができる。	演習			△	◎	○			◎	◎		
	NW007100	韓国・朝鮮語演習Ⅴ	選択	4年	上級文法の学習と会話・読解などへ応用することができる。	演習			△	◎	○			◎	◎		
	NW007200	韓国・朝鮮語演習Ⅵ	選択	4年	上級文法の学習と会話・読解などへ応用することができる。	演習			△	◎	○			◎	◎		

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語する	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	日本発理解
								①	②	③	④	⑤	⑥			
ロシア語	NW007300	ロシア語入門Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	語学		◎	○		◎			◎	◎	
	NW007400	ロシア語入門Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	語学		◎	○		◎			◎	◎	
	NW007500	ロシア語基礎Ⅰ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	語学		○	○		◎			◎	◎	
	NW007600	ロシア語基礎Ⅱ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	語学		○	○		◎			◎	◎	
	NW007700	ロシア語応用Ⅰ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	演習		◎	○		◎			◎	◎	
	NW007800	ロシア語応用Ⅱ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	演習		◎	○		◎			◎	◎	
	NW007900	ロシア語演習Ⅰ	選択	2年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	演習		○	○		◎			◎	◎	
	NW008000	ロシア語演習Ⅱ	選択	2年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	演習		○	○		◎			◎	◎	
	NW008100	ロシア語演習Ⅲ	選択	3年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	演習		○	○		◎			◎	◎	
	NW008200	ロシア語演習Ⅳ	選択	3年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	演習		○	○		◎			◎	◎	
	NW008300	ロシア語演習Ⅴ	選択	4年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	演習		○	○		◎			◎	◎	
NW008400	ロシア語演習Ⅵ	選択	4年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	演習		○	○		◎			◎	◎		
タイ語	NW008500	タイ語入門Ⅰ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	語学		◎	◎		◎			◎	◎	
	NW008600	タイ語入門Ⅱ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	語学		○	○		◎			◎	◎	
	NW008700	タイ語基礎Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	語学		◎	◎		◎			◎	◎	
	NW008800	タイ語基礎Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	語学		○	○		◎			◎	◎	
	NW008900	タイ語応用Ⅰ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。	演習				○	◎			◎	◎	
	NW009000	タイ語応用Ⅱ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。	演習				○	◎			◎	◎	
	NW009100	タイ語演習Ⅰ	選択	2年	タイ語の読解に慣れ親しむ。	演習				○	◎			◎	◎	
	NW009200	タイ語演習Ⅱ	選択	2年	タイ語の読解に慣れ親しむ。	演習				○	◎			◎	◎	
	NW009300	タイ語演習Ⅲ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。	演習				○	◎			◎	◎	
	NW009400	タイ語演習Ⅳ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。	演習				○	◎			◎	◎	
	NW009500	タイ語演習Ⅴ	選択	4年	タイ語の読解に慣れ親しむ。	演習				○	◎			◎	◎	
NW009600	タイ語演習Ⅵ	選択	4年	タイ語の読解に慣れ親しむ。	演習				○	◎			◎	◎		
日本語	NW009700	日本語Ⅰ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身に付ける。	語学		○	◎		◎			◎	◎	
	NW009800	日本語Ⅱ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身に付ける。	語学		○	◎		◎			◎	◎	
	NW009900	日本語Ⅲ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身に付ける。	語学		○	◎		◎			◎	◎	
	NW010000	日本語Ⅳ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身に付ける。	語学		○	◎		◎			◎	◎	
	NW010100	日本語Ⅴ	必修	2年	文章の内容を正確に理解して要約や意見を述べる力を身に付ける。	語学			○	○	◎			◎	◎	
	NW010200	日本語Ⅵ	必修	2年	文章の内容を正確に理解し、関連した情報を収集しまとめる力を身に付ける。	語学			○	○	◎			◎	◎	

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語とする	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献理解	日本発信
								①	②	③	④	⑤	⑥			
日本語	NW010300	日本語Ⅶ	必修	2年	発表や討論等を通じて、総合的な日本語運用能力を身に付ける。	語学			○	○	◎			◎	◎	
	NW010400	日本語Ⅵ	必修	2年	資料を引用して論拠を示すレポートを作成し、総合的な日本語運用能力を身に付ける。	語学			○	○	◎			◎	◎	
	NW010500	専門日本語Ⅰ	選択	3年	論理的な文章を構成し、聞き手を意識した発表を行う能力を身に付ける。	講義		○		◎	◎			◎	◎	
	NW010600	専門日本語Ⅱ	選択	3年	自分で発見した問題について客観的な資料に基づいて論文を作成し、自分の主張を効果的に伝えられる能力を身に付ける。	講義		○		◎	◎			◎	◎	
	NW010700	ビジネス日本語Ⅰ	選択	3年	就職活動に関連する場面での対人関係を考慮した会話能力を身に付ける。	講義		○			◎			◎	◎	
	NW010800	ビジネス日本語Ⅱ	選択	3年	ビジネス場面での対人関係と状況を考慮した会話能力を身に付ける。	講義		○			◎			◎	◎	
	NW010900	日本事情Ⅰ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	講義		◎	○		○			◎	◎	✿
	NW011000	日本事情Ⅱ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	講義		◎	○		○			◎	◎	✿

カリキュラム・マップ（共通教育科目）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。  
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。  
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解・地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。  
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度入学生
対象学部学科	法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部
学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
国際理解	国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を養成する。
地域理解 地域貢献	多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を養成する。
日本理解 日本発信 (さくら21科目)	日本の政治や経済、社会、歴史などの基本的知識を身につけ、伝統文化や現代文化への理解を深め、対外的に日本を説明し、発信する力を養成する。 ※下表項目「日本発信 日本理解」のさくらマーク(🌸)がさくら21科目に該当。

※学習・教育目標、国際理解・地域理解・地域貢献との関連度合いを表しています。  
(◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	日本発信
								①	②	③	④	⑤	⑥			
数理・情報	NW011900	数理学入門	選択	1年	数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を基本的な数式を用いて表現できるようになる。	講義		○	◎							
	NW012000	数理学基礎	選択	1年	数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を少し高度な数式を用いて表現できるようになる。	講義		○	◎							
	NW012100	確率論入門	選択	1年	不確実な事象や確率の意味を理解し、基本的な確率計算ができるようになる。	講義		○	◎							
	NW012200	確率論基礎	選択	1年	試行回数を増やした時の偶然変動（大数の法則や中心極限定）が理解できる。	講義		○		◎						
	NW012300	統計学入門	選択	1年	数値データの基本的な統計処理技術が身に付き、処理結果の解釈ができる。	講義		○	◎							
	NW012400	統計学基礎	選択	1年	母平均などの推定と検定を行うことができる。	講義		○		◎						
	NW012500	プレゼンテーション技術	選択	1年	効果的なプレゼンテーションを行うための基礎知識と技術が身に付く。	実習			○			◎				
	NW012600	マルチメディア表現法	選択	1年	マルチメディア作品を制作するための基礎知識と技術が身に付く。	実習		○				◎				
	NW012700	情報倫理	選択	1年	ネットワーク社会を生かすために必要な倫理、及びその基礎理論・知識が身に付く。	講義		◎	○							
	NW012800	社会データ分析入門	選択	1年	実社会で活かせるデータ分析を行うための基礎知識と技術が身に付く。	実習				◎		○				
	NW012900	情報の科学	選択	1年	デジタルデータの分析や編集を行うための基礎知識と技術が身に付く。	講義		○				◎				
	NW013000	情報と社会	選択	1年	広義の意味での情報リテラシーが身に付く。	講義		◎	△	○						
	NW013100	コンピュータ科学の基礎	選択	1年	コンピュータ及びこれを利用するシステムに関する基礎理論と知識が身に付く。	講義		○				◎				
	NW013200	プログラミング	選択	1年	プログラムの基本的な構造を理解し、目的に合わせたコードを実装できるようになる。	実習			○			◎				
	NW013300	情報リテラシー・入門	選択	1年	学生生活や学習を効果的に進めるための基本的な情報リテラシーが身に付く。	実習			○			◎				
NW013400	情報リテラシー・応用	選択	1年	論文作成などに活用できる総合的な情報リテラシーが身に付く。	実習			○			◎					
NW013500	科学と社会	選択	1年	自然科学と社会との関係についての理解が深まる。	講義		◎	△	◎							

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語とする	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	日本理解
								①	②	③	④	⑤	⑥			
自然	NW013600	宇宙の科学	選択	1年	太陽系と銀河系のしくみや、宇宙の誕生と発展に関する基礎的な知識が身に付く。	講義		◎	△	◎						
	NW013700	地球の科学	選択	1年	地球の成り立ちについての基礎的な知識が身に付く。	講義		◎	△	◎						
	NW013800	物質の科学	選択	1年	身近な物質を化学的な視点で捉えられるようになるための基礎的な知識・考え方が身に付く。	講義		◎	△	◎						
	NW013900	エネルギーと社会	選択	1年	物質資源・エネルギー資源についての科学的な理解が深まる。	講義		◎	△	◎						
	NW014000	環境の科学	選択	1年	地球温暖化のメカニズムを理解し、今後の地球環境を自ら考える力を身に付ける。	講義		◎	△	◎						
	NW014100	環境と都市	選択	1年	災害の発生メカニズムを理解し、災害と都市の関係を理解することができる。	講義		◎	△	◎						◎
	NW014200	生命の科学	選択	1年	生物の体内構造や生理メカニズムを分子レベルで理解するための基礎的な知識・考え方を習得する。	講義		◎	△	◎						
	NW014300	生物コミュニケーション	選択	1年	ヒトを含めた生物のコミュニケーションの進化と多様性についての基礎的な知識が身に付く。	講義		◎	△	◎						
	NW014400	健康と運動の科学	選択	1年	正しい運動実践による体力・健康づくりを実践できる力が身に付く。	講義		○	△				◎			
	NW014500	健康と栄養	選択	1年	科学的な根拠のある健康栄養情報を評価して判断することや自分自身の食事の栄養調査を実施して食生活における栄養摂取を考え改善することができる。	講義		○	△	○			◎			◎
NW014600	スポーツの科学	選択	1年	さまざまなスポーツを科学的な視点から分析することができる。スポーツを『みる立場』から考えられることができる。	講義		○	△				◎				
社会	NW014700	憲法学入門	選択	1年	憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題・憲法問題を考えることができるようになる。	講義		◎	△	○						
	NW014800	法学入門	選択	1年	法学の基礎的な知識が身に付く。	講義		◎	△	○						
	NW014900	政治学入門	選択	1年	政治学における基本的な知識（制度、歴史、学説、理論）が身に付く。	講義		◎	△	○						
	NW015000	経済学入門	選択	1年	グローバル化という重要な社会経済現象の内容を広く深く理解できるようになる。	講義		◎	△	○						◎
	NW015100	国際関係論	選択	1年	国際的な諸事象について詳細に認識し、理解できる。	講義		◎	△	△			◎			◎
	NW015300	現代社会論	選択	1年	現代社会における諸問題を多方面から考えられる視点を獲得することができる。	講義		◎	△	○						◎
	NW015200	社会学入門	選択	1年	働いて得た収入や学んで得た情報を、他社と共に社会を作ることにはいかせる人が社会人であり、その理由をともに学び活かすことができる。	講義		◎	△	○						
	NW015400	社会思想史	選択	1年	国家およびその法律に、市民社会に由来する普遍的叡智が凝縮されていることを理解することができる。	講義		◎	△	○						
	NW015500	歴史学入門	選択	1年	歴史学の基礎的な学力を養成することを目標とする。	講義		◎	△	○						◎
	NW015600	経営学入門	選択	1年	経営学の基礎的な理論、概念を学び、多様な企業の経営実践の背後にある論理を理解できる。	講義		◎	△	○						
	NW015700	哲学	選択	1年	哲学の基礎知識を身に付けることができる。	講義		◎	△	○						
	NW015800	現代の思想	選択	1年	さまざまな現代思想を理解し身に付けることができる。	講義		◎	△	○						
	NW015900	言語と人間	選択	1年	言葉と人間の関わり方の課題や研究を通じ、問題発見と解決のためのプロセスを身に付けることができる。	講義		◎	△	○						
	NW016000	民族と文化	選択	1年	ヒトと「文明」の発生、変化に関する最新の研究情報を学び、論理的に考える力を身に付けることができる。	講義		◎	△	○			○			
	NW016100	民族と国家	選択	1年	人間社会の多様性や国際社会を理解するための基礎的な教養を身に付けることができる。	講義		◎	△	○			◎			
	NW016200	社会と宗教	選択	1年	宗教の性格と社会の有様との関連を理解し、主体的に宗教について考えるための基礎知識および方法を習得することができる。	講義		◎	△	○						◎
	NW016300	心理学	選択	1年	心理学に関する基礎的な知識と、科学的な思考を修得することができる。	講義		◎	△	○						

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	日本発信		
								①	②	③	④	⑤	⑥					
人文	NW016400	異文化コミュニケーション	選択	1年	身の回りの諸問題に関心を持ち、他者に配慮する意識を持つことができるようになる。	講義		◎	△	○					◎		◎	
	NW016500	倫理学通論	選択	1年	倫理学の基本的な思想を理解し身に付けることができる。	講義		◎	△	○								
	NW016600	文学と人間（東洋）	選択	1年	社会生活をするうえでの必要な教養および心豊かに生きていく力を身に付けることができる。	講義		◎	△	○				○				
	NW016700	文学と人間（西洋）	選択	1年	文芸理論、文学解釈を通して、ものごとを複眼的な視点から検討する力を身に付けることができる。	講義		◎	△	○				○				
	NW016800	美術と人間	選択	1年	対象について基本的な知識を持ち、正しく理解することができる。	講義		◎	△	○				○				
	NW016900	映画と人間	選択	1年	中国などの東アジア映画作品の特徴をつかみ、社会的背景を理解する。	講義		◎	△	○				○				
	NW017000	音楽と人間	選択	1年	音楽と人間の関わりを通じ、19世紀ヨーロッパ市民社会と国民国家の形成を理解する。	講義		◎	△	○				○				
	NW017100	演劇と人間	選択	1年	演劇の世界を理解することができる。	講義		◎	△	○				○				
総合		総合科目 ※1 さくら21科目は、総合科目8、12、14に限る	選択	1年	様々なテーマを専門的視野から考察することで、総合的思考能力を身に付けることができる。	講義		○	△	◎							◎	
	NW019200	総合演習Ⅰ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。	演習		○	△	◎								
	NW019300	総合演習Ⅱ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。	演習		○	△	◎								
	NW019400	総合演習Ⅲ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。	演習		○	△	◎								
	NW019500	総合演習Ⅳ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。	演習		○	△	◎								
	NW019600	キャリアデザイン基礎	選択	1年	キャリアに関する視点や理論を学ぶことで、自分自身のキャリアデザインを描き出し、その実現に向けた計画力を身に付けることができる。	講義		○	◎	△						△		
	NW019700	キャリアデザイン応用	選択	2年	キャリアや労働などが持つ意味を多面的領域から考察することを通じ、キャリアに対する客観的な理解力と主体的な姿勢を身に付けることができる。	講義		◎	○	△						△		
		キャリアデザイン特殊講義	選択	2年	特定分野のキャリア等について学ぶことを通じ、自分自身のキャリア形成意欲を高め、将来に対して明確な目標と方向性を持ち、その実現に向けた思考力を身に付けることができる。	講義		○	△	◎						△		
	NW020800	日本理解Ⅰ	選択	1年	日本の政治、経済、社会、歴史等の基本的知識を身に付け、日本の伝統文化から新しい文化まで幅広く理解することができる。	講義		◎	△					◎	◎			
	NW020900	日本理解Ⅱ	選択	1年	近年の社会課題（ソーシャル・イシュー）の分析を通じ、現代日本への理解を深めることができる。	講義		◎	△					◎	◎			
	NW021000	日本発信基礎	選択	2年	学内の多文化共生を目指す活動の企画・運営を通じ、日本発信力や異文化コミュニケーション・スキルを高めることができる。	実習		◎		△	△			◎	◎			
	NW021100	日本発信応用	選択	2年	地域の多文化共生や外国人観光客誘致等をテーマに日本発信の実習を行い、異文化コミュニケーション・スキル等を高めることができる。	実習		◎		△	△			◎	◎			
	NW021500	データサイエンス入門 ※ 2022年度以降入学生が履修可能	選択	1年	AI・データサイエンスの必要性を説明できる。	講義		◎		△	○							
体育分野	NW021200	スポーツ・健康演習	必修	1年	生活習慣病予防のための基礎知識と生涯スポーツの正しい運動実践能力が身に付く。	演習		○	○				◎					
	NW021300	スポーツ実技Ⅰ	選択	1年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身に付く。	実技		○					◎					
	NW021400	スポーツ実技Ⅱ	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身に付く。	実技		○					◎					

カリキュラム・マップ（経済学部）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。  
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。  
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。  
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度入学生
対象学部学科	経済学部 経済学科

学習・教育目標	① 経済学の基本的な概念や基礎理論を理解することができる
	② 統計の基礎を理解し、経済データを適切に処理することができる
	③ 国内経済やグローバル経済の諸問題を分析し、適切な経済政策について理解できる
	④ 経済の歴史や制度を理解することができる
	⑤ 学際的、国際的な知識、教養を身につけ、多角的な視点と表現力を養うことができる
	⑥ 課題を発見し、他者とのコミュニケーションをはかりながら、問題解決能力を身につけることができる
国際理解	国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を養成する
地域理解 地域貢献	多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を養成する
日本理解 日本発信 (さくら21科目)	日本の政治や経済、社会、歴史などの基本的知識を身につけ、伝統文化や現代文化への理解を深め、対外的に日本を説明し、発信する力を養成する。 ※下表項目「日本発信 日本理解」のさくらマーク(🌸)がさくら21科目に該当。

※学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献との関連度合いを表しています。  
(◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	主たる言語使用	学習・教育目標との関連						国際理解	地域理解 地域貢献	日本理解 日本発信
								①	②	③	④	⑤	⑥			
基礎科目	EE000100	経済学への招待	全員履修	1	現実の経済や経済学に対する履修生の興味を引き出しながら、「経済学とは何か」、「経済学を使って何ができるか」ということを修得する。	講義		○	○	○	○	○	○			
	EE000200	マクロ経済学入門	全員履修	1	経済学のマクロ分析の基本的な考え方を習得することができる。	講義		◎		○	△					
	EE000300	ミクロ経済学入門	全員履修	1	経済学のミクロ分析の基本的な考え方を習得することができる。	講義		◎		○	△					
	EE000400	経済数学入門	選択	1	(代数)行列の概念を理解し、行列を経済線形モデルに応用できる。(微積)微分の概念を理解し、基本的な関数の微分をおこなうことができる。	講義		◎								
	EE000500	統計学入門	選択	1	記述統計と図表による分析方法を習得し、統計分析へ応用することができる。	講義		△	◎							
	EE000600	日本経済入門	選択	1	金融、生産、雇用など現代経済のしくみを学び、経済を分析する視点や基礎力を身につける。	講義		○		○	○					🌸
	EE000700	経済史入門	選択	1	日本経済史の基礎的事項について身に付けることができる。歴史の常識的な知識を理解することができる。	講義		△		○	◎	○				
	EE000800	世界経済入門	選択	1	世界経済のしくみや理論を学び、グローバルな視点から諸問題を考察することができる。	講義			△	○	○		◎			
学部共通科目	EE000900	マクロ経済学	選択	2	マクロ経済学の基礎理論を習得することができる。	講義		◎		○	△					
	EE001000	ミクロ経済学	選択	2	ミクロ経済学の基礎理論を習得することができる。	講義		◎		○	△					
	EE001100	統計学 I	選択	2	推測統計(確率分布と推定)の基本概念を理解することができる。	講義			◎							
	EE001200	経済統計論 I	選択	2	経済学で用いる統計について、その作成過程や見方を身につける。	講義		△	◎	○						
	EE001300	計量経済学 I	選択	2	統計的推測や仮説検定に関する理論的な解釈及びそれらと経済理論との関係性について理解することができる。	講義		○	◎		○					
	EE001400	経済データ分析	選択	2	データの推移や統計的推測を利用して、経済理論を理解することができる。	講義		○	◎		○	○				
	EE001500	金融論 I	選択	2	日本の金融事情、金融政策についての理解が深まり、基礎的な金融理論も修得することができる。	講義		○	△	◎	○					
	EE001600	財政学 I	選択	2	わが国財政の状況、市場経済社会で財政にどのような機能・役割が求められるかを理解する。	講義		△	△	◎	△					
	EE001700	経済政策 I	選択	2	経済政策の意義とその効果を理解することができる。	講義		○	△	◎	○					
	EE001800	公共経済学 I	選択	2	ミクロ経済学を政策に応用できることを目標とする。	講義		◎		◎	○					
	EE001900	社会保障論	選択	2	1)日本の社会保険制度の現状を知ること 2)社会保険制度の課題について多面的な見方を体得すること 3)社会保険制度の課題を自身の視点で分析できるようになること	講義		△	△	◎	◎	○	△	△	○	
	EE002000	日本経済論 I	選択	2	日本経済に関する基礎知識を修得し、経済に関する新聞記事が読めるようになる。	講義		○	○	◎	◎	○				🌸
	EE002100	地域経済論	選択	2	輸出型地場産業・産地の空洞化の進行、地方進出企業・支店の撤退など、地域に特有の諸問題を理解することができる。	講義		△		◎	○			◎		🌸
	EE002200	日本経済史 I	選択	2	日本経済の歴史的な展開について知ることができる(江戸時代～明治中期)。	講義		△		○	◎	○				🌸
	EE002300	経済原論	選択	2	マルクス経済学の基礎理論を修得し、現代経済のしくみや流れを理解できる。	講義		◎		○	○					
	EE002400	経済学史 I	選択	2	経済学の理論と思想の歴史を学び、その現代的意味を理解することができる。	講義		○		△	◎					

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	主たる言語使用	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	日本発信
								①	②	③	④	⑤	⑥			
	EE002500	国際経済学 I	選択	2	国際経済・国際経済学に関する知識、基礎的な考え方や理論を修得し、それらに関わる経済現象が理論的に説明できるようになる。	講義		○	△	◎	△			◎		
	EE002600	国際開発論	選択	2	受講者が国際開発に関する基礎知識・用語の習得のみならず、国際開発について自分の意見を明確に述べることができるようになることを目標とする。	講義		○	△	◎	△	○	◎	◎		
	EE002700	西洋経済史 I	選択	2	社会科学的な思考を身につけることができる。	講義					◎	○	△	◎		
	EE002800	Economics	選択	2	経済学や経済事情を英語で理解する能力を身につけることができる。	講義	英語のみ	○	△	○	○	○		◎		
	EE002900	経済英語 I	選択	2	経済学や経済事情を英語で理解する能力を身に付けることができる。	演習		△	△	○	○	◎		◎		
	EE003000	経済英語 II	選択	2	経済学や経済事情を英語で理解する能力を身に付けることができる。	演習		△	△	○	○	◎		◎		
	EE003100	外国書講読	選択	3	経済学に関する外国語文献を読むことができるようになる。	演習		△	△	○	△	◎		◎		
	EE003200	経済学特殊講義	選択	2	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	講義		担当者に依存								
経済分析	EE003300	上級マクロ経済学	選択	2	より進んだマクロ経済学の理論を習得することができる。	講義		◎		○	△					
	EE003400	上級ミクロ経済学	選択	2	より進んだミクロ経済学の理論を習得することができる。	講義		◎		○	△					
	EE003500	経済数学	選択	2	行列の概念を理解し、行列を経済線形モデルに応用できる。微分概念を理解し、基本的な関数の微分をおこなうことができる。	講義		◎								
	EE003600	統計学 II	選択	2	仮説検定と回帰分析の基本概念を理解することができる。	講義		△	◎							
	EE003700	経済統計論 II	選択	2	経済学で用いる統計について、その作成過程や見方を身につける。	講義		△	◎	○						
	EE003800	計量経済学 II	選択	2	統計的推測や仮説検定に関する理論的な解釈及びそれらと経済理論との関係性について理解することができる。	講義		○	◎		○					
	EE003900	経済予測論	選択	2	経済の現状を理解した上で、先行きを見通す能力を身につける。	講義		○	○	◎						
	EE004000	金融論 II	選択	2	日本の金融事情、金融政策についての理解が深まり、基礎的な金融理論も修得することができる。	講義		○	△	◎	○					
	EE004100	金融システム論	選択	2	日本の金融システムを制度的・理論的に理解することで、経済政策との関係を修得することができる。	講義		○	△	◎	○					
	EE004200	貨幣信用論	選択	2	貨幣の理論や制度を学び、金融危機などの現代経済の問題を考察できる。	講義		○		◎	○					
	EE004300	資本主義経済論	選択	2	マルクス経済学の理論を学び、現代経済の諸問題の要因と構造について理解することができる。	講義		◎		○	○					
	EE004400	公共経済学 II	選択	2	ミクロ経済学を政策に応用できることを目標とする。	講義		◎		◎	○					
	EE004500	行動経済学	選択	2	伝統的な経済学とは異なる方法を学び、新たな視点から現実の経済社会をみるることができる。	講義		◎				○				
	EE004600	産業組織論	選択	2	企業の市場支配力や企業戦略などについて理解することができる。	講義		○		○						
	EE004700	ネットワーク経済論	選択	2	情報ネットワークと経済活動との結びつきに関する基礎的な知識が身につく。	講義		△		◎		○				
	EE004800	経済分析特殊講義	選択	2	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	講義		担当者に依存								
政策・地域	EE004900	財政学 II	選択	2	わが国財政の状況、市場経済社会で財政にどのような機能・役割が求められるかを理解する。	講義		△	△	◎	△					
	EE005000	経済政策 II	選択	2	経済政策の意義とその効果を理解することができる。	講義		○	△	◎	○					
	EE005100	日本経済論 II	選択	2	日本経済に関する基礎知識を修得し、経済に関する新聞記事が読めるようになる。	講義		○	○	◎	◎	○			🌸	
	EE002400	経済学史 II	選択	2	経済学の理論と思想の歴史を学び、その現代的意味を理解することができる。	講義		○		△	◎					
	EE005300	日本経済史 II	選択	2	日本経済の歴史的な展開について知ることができる(明治後期～戦後復興期)。	講義		△		○	◎	○				🌸
	EE005400	労働経済学	選択	2	様々な労働問題について、労働需要と労働供給の観点から考えられるようになる。	講義		○	○	◎						
	EE005500	社会政策	選択	2	1) 日本の社会保障制度の成り立ちと現状を知ること 2) 社会福祉制度の課題について多面的な見方を体得すること 3) 社会福祉制度の課題を自身の視点で分析できるようになること	講義		△	△	◎	◎	○	△	△	○	
	EE005600	環境経済学	選択	2	環境対策への経済学アプローチを理解する。	講義		○	△	◎	△	○	○			
	EE005700	環境・エネルギー政策論	選択	2	環境・エネルギー政策の現実と理論を知る。	講義		△	△	◎	△	○	○			
	EE005800	地方財政学	選択	2	わが国地方財政の状況、同財政がどうあるべきかを理解する。	講義		△	△	◎	△				◎	🌸
	EE005900	地域政策論	選択	2	地域づくりにはどのような視点が必要で、どのような政策が有効であるかなどを理解することができる。	講義				○	○				◎	
	EE006000	農業経済論	選択	2	食料自給率の低下や農業従事者の高齢化など、日本の農業が抱える諸問題を理解することができる。	講義				○	○	○				
	EE006100	流通経済論	選択	2	食料自給率の低下や農業従事者の高齢化など、日本の農業が抱える諸問題を理解することができる。	講義				○	○	○				
	EE006200	中小企業論	選択	2	中小企業の問題性と発展性を知り国民経済に果たす役割等の理解を深めることができる。	講義		△		◎	○				○	
	EE006300	都市経済論	選択	3	都市の形成メカニズムと諸問題を理解することができる。	講義		○	○	◎	○				◎	
	EE006400	政策・地域特殊講義	選択	2	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	講義		担当者に依存							◎	

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	主たる言語	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	日本発信	
								①	②	③	④	⑤	⑥				
世界経済	EE006500	国際経済学Ⅱ	選択	2	国際経済・国際経済学に関する知識、基礎的な考え方や理論を修得し、それらに関わる経済現象が理論的に説明できるようになる。	講義		○	△	◎	△			◎			
	EE005300	西洋経済史Ⅱ	選択	2	社会科学的な思考を身につけることができる。	講義					◎	○	△	◎			
	EE006700	国際金融論	選択	2	国際金融の理論、制度、歴史について基礎的な理解が得られるようになる。	講義		○	△	◎	○			◎			
	EE006800	国際金融市場論	選択	2	国際金融市場に関する知識、基礎的な考え方や理論を修得し、それらに関わる経済現象が理論的に説明できるようになる。	講義		○	△	◎	△			◎			
	EE006900	国際経済政策	選択	2	国際経済政策に関する基礎理論を修得し、各国の貿易政策の意義と問題を理解することができる。	講義		○		◎	○			◎			
	EE007000	国際政治経済学	選択	2	この講義を通じて、受講者が国際政治経済学に関する基礎知識・用語の習得のみならず、今後の国際政治経済について自分の意見を明確に述べる事ができるようになる事を目標とする。	講義		○	△	◎	△	○	◎	◎			
	EE007100	多国籍企業論	選択	2	グローバル企業の理論・戦略・課題について知ることができる。	講義				◎	○		△	◎			
	EE007200	開発経済論	選択	2	この講義を通じて、受講者が開発経済に関する基礎知識・用語の習得のみならず、開発経済について自分の意見を明確に述べる事ができるようになることを目標とする。	講義		○	○	◎	△	○	◎	◎			
	EE007300	アメリカ経済論	選択	2	米国経済の特質を理解することで、日本やアジアが置かれている経済的ポジションを理解することができる。	講義		○	○	◎		△		◎			
	EE007400	ヨーロッパ経済論	選択	2	欧州統合の歴史、EUの制度を学び、ユーロ危機や欧州財政危機を考察できる。	講義					○	○	◎		◎		
	EE007500	中国経済論	選択	2	中国経済の発展と諸課題についてグローバル経済の流れの中で理解することができる。	講義					◎	○	◎	△	◎		
	EE007600	韓国経済論	選択	2	韓国の経済および企業システムについて知ることができる。	講義		△			○	◎			◎		
	EE007700	アジア太平洋経済論	選択	2	この講義では、受講者がアジア太平洋経済論に関する基礎知識・用語の習得のみならず、今後のアジア太平洋経済の発展構造について自分の意見を明確に述べる事ができるようになることを目標とする。	講義		○	△	◎	△	○	◎	◎			
	EE007800	アジア比較経済論	選択	2	東アジア経済（日・韓・中・台）の多様性について知ることができる。	講義					○	◎		△	◎		🌸
	EE007900	国際産業論	選択	2	グローバル競争の中で主要国の産業競争力について考察し、日本の直面している諸課題について理解を深めることができる。	講義					◎	△	◎	○	◎		
	EE008000	グローバル自動車産業論	選択	2	中部ならではのユニークな科目であり、自動車産業の先端的な諸問題について理解することができる。	講義					◎	○	◎	△	◎		
EE008100	世界経済特殊講義	選択	2	常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	講義		担当者 に 依存							◎			
隣接	EE008200	経営学	選択	2	企業をはじめとする経営に関して受講者が自ら問題を発見し、それを分析する力を身につけることができる。	講義						◎					
	EE008300	情報システム構築論Ⅰ	選択	2	情報システムの構築に必要なプログラミング手法が身につく。	講義							◎				
	EE008400	情報システム構築論Ⅱ	選択	2	情報システムの構築に必要なプログラミング手法が身につく。	講義							◎				
	EE008500	総合マルチメディア論	選択	2	画像処理や動画作成によって自らの成果等を効果的にアピールすることができる。	講義							◎				
	EE008600	観光論	選択	2	観光と観光産業について、概説的な理解が得られるようになる。	講義							◎				
	EE008700	社会思想史	選択	2	社会や経済についての多様な思想を学び、その現代的意味を理解することができる。	講義		△			○	◎					
	EE008800	経営財務論	選択	2	経営財務論の範囲とする企業の資金調達と投資決定に関する意思決定を分析する力を身につけることができる。	講義							◎				
	EE008900	憲法・基本的人権Ⅰ	選択	2	憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題を考えていけるようにする。	講義							◎				🌸
	EE009000	憲法・基本的人権Ⅱ	選択	2	憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題を考えていけるようにする。	講義							◎				🌸
	EE009100	憲法・統治機構Ⅰ	選択	2	憲法の統治機構に関する基本的な知識をえることができる。	講義							◎				🌸
	EE009200	憲法・統治機構Ⅱ	選択	2	憲法の統治機構に関する基礎的な知識をえることができる。	講義							◎				🌸
	EE009300	行政法総論Ⅰ	選択	2	行政法総論に関する重要な法的知識を習得するとともに、現実社会における行政法の問題状況についての法的解決能力を獲得することができる。	講義							◎				
	EE009400	行政法総論Ⅱ	選択	2	行政法総論に関する重要な法的知識を習得するとともに、現実社会における行政法の問題状況についての法的解決能力を獲得することができる。	講義							◎				
	EE009500	刑法総論Ⅰ	選択	2	犯罪と刑罰に関する一般原則について、その意義や役割を理解し、刑事実体法に関する基本知識や基本的な考え方を習得できる。	講義							◎				
	EE009600	刑法総論Ⅱ	選択	2	刑法総論におけるさまざまな議論を刑法総論全体との関係を意識して理解することにより、刑法総論に関する法的問題を解決するための基礎的な知識を習得できる。	講義							◎				
	EE009700	民法総則Ⅰ	選択	2	本講義では、民法の基本的なルールを理解することを目標とする。	講義							◎				
EE009800	民法総則Ⅱ	選択	2	民法総則の重要な制度を重点的に理解し、学生が自分で勉強する際の基礎知識を習得する。	講義							◎					
EE009900	契約法Ⅰ	選択	2	身近な例を通して学習していき、契約と民法に興味を持ち、それを実生活で活用することができるようにするのが本講義の目的である。	講義							◎					

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	主たる言語	学習・教育目標との関連						国際理解	地域貢献	日本発信	
								①	②	③	④	⑤	⑥				
・関連分野	EE010000	契約法Ⅱ	選択	2	本講義（契約法Ⅱ）では、民法第三編「債権」第二章「契約」第二節「売買」から第十四節「和解」（555条から696条）の典型契約とこれらに関する民法の他の規定、特別法の知識を習得することを目標とする。	講義						◎					
	EE010100	企業取引法	選択	2	商法を中心に企業取引に関する基礎的な知識および基本的な思考法を習得する。	講義						◎					
	EE010200	会社法Ⅰ	選択	2	会社法の専門知識や会社における利害関係者の利害調整のルールを修得し、企業実務における会社法の役割を理解することができる。	講義						◎					
	EE010300	会社法Ⅱ	選択	2	会社法の専門知識や会社における利害関係者の利害調整のルールを修得し、企業実務における会社法の役割を理解することができる。	講義						◎					
	EE010400	労働法Ⅰ	選択	3	労働に関するさまざまなトラブルについて法的にどう解決すればよいかを自分なりに考えることにより、問題解決能力を身に着ける。	講義						◎					
	EE010500	労働法Ⅱ	選択	3	労働に関するさまざまなトラブルを法的にどう解決すればよいかを自分なりに考えることにより、問題解決能力を身に着ける。	講義						◎					
	EE010600	経済法Ⅰ	選択	3	独占禁止法の基礎の習得に努める。	講義						◎					
	EE010700	経済法Ⅱ	選択	3	独占禁止法の応用問題とその他の経済規制法および国際経済法について理解することができる。	講義						◎					
	EE010800	行政学Ⅰ	選択	2	まず、行政に関する基礎知識(制度や歴史)の身に付けるのが目標である。さらに、制度の運用実態や機能、社会的影響を説明する理論仮説や解釈を理解し、その妥当性を検討して一定の推論を導くことができれば望ましい。	講義							◎				
	EE010900	行政学Ⅱ	選択	2	まず、行政に関する基礎知識(制度や歴史)の身に付けるのが目標である。さらに、制度の運用実態や機能、社会的影響を説明する理論仮説や解釈を理解し、その妥当性を検討して一定の推論を導くことができれば望ましい。	講義							◎				
	EE011000	基礎簿記論	選択	2	8桁精算表を習得すること。	講義							◎				
	EE011100	応用簿記論	選択	2	本支店会計を理解すること。	講義							◎				
	EE011200	ファイナンス論	選択	2	企業における財務的機能を理解し、企業や組織の様々な財務的管理手法を学んで、これらの手法や考え方を企業の経営に応用する能力を身に付けることができる。	講義							◎				
	EE011300	税法入門	選択	2	法人税法の内容を実務に即して理解できる。	講義							◎				
	EE011400	税務会計基礎理論	選択	3	株式会社に関連する租税（法人税・消費税・所得税）の基本的な知識を習得し、法人税法を基本とした会計処理を理解できる。	講義							◎				
	EE011500	税務会計応用理論	選択	3	法人税法の基本概念を学び、会計処理の方法から税額計算までを身に付ける。	講義							◎				
	EE011600	マーケティング論	選択	2	マーケティング・コンセプトとマーケティングの基礎知識を身に付けることができる。	講義							◎				
EE011700	消費者行動論Ⅰ	選択	2	消費者行動の理論を理解し、実態を把握する能力を涵養する。	講義							◎					
キャリアスキル	EE011800	フィールドスタディ方法論	選択	2	フィールドスタディに先立って開講され、ワーク先の国や地域について、その歴史、文化などを多面的に知ることができる。	講義						◎	○	◎			
	EE011900	フィールドスタディ	選択	2	異文化を体験することで、国際的視点から物事を捉えることができるようになる。	実習						◎	○	◎			
	EE020000	インターンシップ	選択	2	単位認定科目								○				
	EE021000	ボランティア	選択	2	単位認定科目								○		○		
	EE022000	ウェブデザイン論	選択	2	HTMLとCSSを用いてウェブページを作成することができる。	実習							◎				
	EE023000	E R E（経済学検定試験）	選択		単位認定科目			◎	○	○	○						
	EE024000	E R E上級（経済学検定試験）	選択		単位認定科目			◎	○	○	○						
	EE025000	外国事情Ⅰ	選択		外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	実習	英語のみ	△	△	△	△	◎	○	◎			
	EE026000	外国事情Ⅱ	選択		外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	実習	英語のみ	△	△	△	△	◎	○	◎			
	EE027000	外国事情Ⅲ	選択		外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	実習	英語のみ	△	△	△	△	◎	○	◎			
EE028000	外国事情Ⅳ	選択		外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	実習	英語のみ	△	△	△	△	◎	○	◎				
EE029000	特別講義	選択		常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。	講義		担当者に依存										
演習系科目	EE013000	入門演習	全員履修	1	大学に必要な学修態度と主体的な学修習慣を身につけることができる。	演習		○	△	△	△	○	○				
	EE013100	基礎演習	全員履修	2	文献の読み方や探し方、レポートの書き方、プレゼンテーションや討論の仕方などを修得できる。	演習		○	△	△	△	△	○				
	EE013200	専門演習Ⅰ	選択	3	基礎演習で修得した作法を活用しながら、経済学に関する諸問題を分析・評価できるようになる。	演習		○	○	○	○	○	◎				
	EE013300	専門演習Ⅱ	選択	4	基礎演習で修得した作法を活用しながら、経済学に関する諸問題を分析・評価できるようになる。	演習		○	○	○	○	○	◎				
	EE013400	卒業研究	選択	4	経済学の知識を用いながら、論理構成力、表現力などを養うことができる。	卒業研究		○	○	○	○	○	○				